

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	区教育・健全育成会議等運営事業(美原区)			シート番号	F 審議会・協議会等運営事業 217-02
担当部署名	美原区役所	局	部	企画総務	課 評価責任者(課長名) 大野

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	2	社会全体で子どもをはぐくむ仕組みづくり	有
	2	事業開始年度	平成 27 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市区教育・健全育成会議条例			
	4	関連計画	堺市教育大綱、第2期未来をつくる堺教育プラン			
5	事業実施の経緯	<p>家庭や地域の教育力の低下が指摘されている中、区役所を中心として、教育委員会、福祉等の関係部署、学校、地域が一体となって、身近な教育課題に対応していく必要がある。</p> <p>そのため、各区に市長及び教育委員会の附属機関である区教育・健全育成会議を設置するとともに、区民(保護者)や学校園を対象とした相談窓口を開設し、区域の教育力の向上及び健全育成の充実を図るもの。</p>				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	区民及び学校園			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	<p>区役所と教育委員会が連携し、学校教育を取り巻く環境の整備を推進することで、ひいては地域全体で子どもの成長を支え、区域の教育力の向上及び健全育成の充実を図るため、各区に区教育・健全育成会議を設置する。併せて、区民(保護者)や学校園を対象とした相談窓口を開設する。</p>			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<ul style="list-style-type: none"> 各区に区教育・健全育成会議を設置する。 委員は5名以内(任期2年) 区域の教育・健全育成に関する施策の推進に必要な事項を調査審議し、課題解決に向けた提言・報告を行う。 区役所に相談窓口を開設する。 就学相談を各区で実施 			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

Ⅲ. 投入量

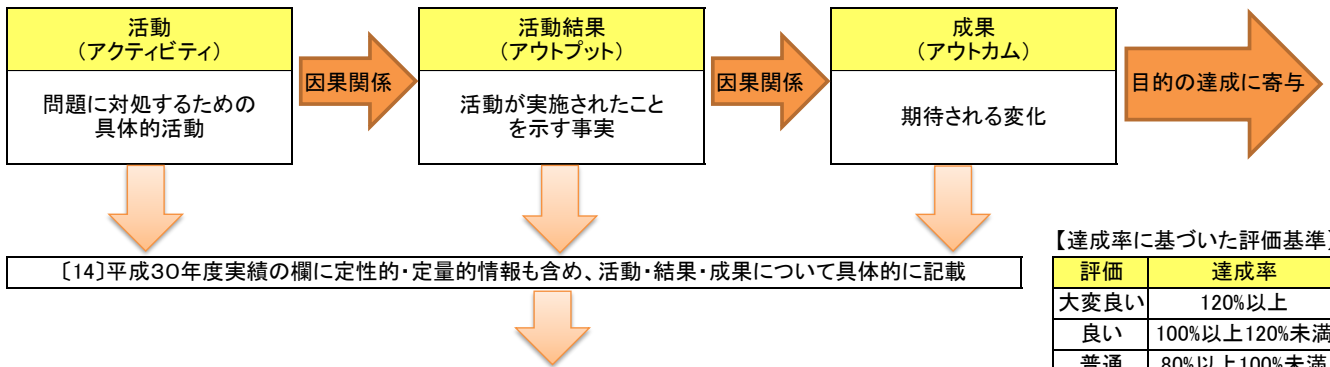
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11	事業費 (a)	千円	8,363	8,661	8,565	10,127
	主な事業費内訳	報酬	千円	6,281	6,404	6,269	6,945
		旅費	千円	127	132	129	322
		役務費	千円	14	250	244	625
		その他	千円	1,941	1,875	1,923	2,235
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
	12	人件費 (b)	千円	7,380	5,740	8,610	8,262
	13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	15,743	14,401	17,175	18,389

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	区教育・健全育成会議等運営事業(美原区)	シート番号	217-02
-------	----------------------	-------	--------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

		平成30年度実績					
活動実績と成果	14	<ul style="list-style-type: none"> ・美原区教育・健全育成会議を9回開催し、審議依頼事項に基づき審議を行ったほか、区選出市議会議員との意見交換等も行った。 ・教育・健全育成相談窓口を区役所に常設することにより、区民からの教育に関する相談や就学相談に応じた。 ・美原区教育・健全育成会議の提言を受け、規則正しい生活習慣・家庭学習習慣・読書習慣の形成・定着に向けた事業を行った。 					
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	審議会開催回数	回	目標値	10	10	10	4
		実績値	9	10	9		
		達成率	90%	100%	90%		
		評価	普通	良い	普通		
	算出方法・設定根拠など		1回/月×10月(令和元年度は3か月に1回)				
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	教育・健全育成相談 相談者数	人	目標値	36	36	36	36
		実績値	12	6	13		
達成率		33%	17%	36%			
評価		悪い	悪い	悪い			
算出方法・設定根拠など		3人/月×12月					

業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17	<p>【審議会開催回数】提言期日が予定より早くなったため開催回数が1回少なくなったが、概ね予定どおり開催した。</p> <p>【教育・健全育成相談】件数は増加したものの、目標値には到達できず、まだまだ、周知不足であると考えられる。</p> <p>【提言の施策・事業への反映数】地域の教育や健全育成に携わっている区民が参画していることから、提言内容が現実に応じた具体的な内容であり、H29年度に引き続いて3事業の予算化につながった。</p> <p>【相談者数及び課題達成率】相談内容に応じて関係部署や学校園と連携を図り、丁寧に対応したため目標が達成できた。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。